



静岡県立沼津商業高等学校同窓会
〒411-0917
静岡県駿東郡清水町徳倉1205
TEL 055-932-5747 (FAX共用)

同窓会長ごあいさつ



会長

芹沢俊夫

(高二五回)

令和二年五月に同窓会会長を拝命しました。昨年来のコロナ禍の中で通常の同窓会の事業運営ができませんでしたがワクチンの普及する五月以降については本来の同窓会運営ができるのではないかと思います。

本校も築五十年を過ぎ建替えが、計画されています。それに伴い同窓会館もリフォームか建替えが必要とされています。

皆様から戴いている部活動支援金は既に定着して居り、有意義に使わしていただいております。

本校に協力する事は沢山あり、皆様の御支援・御協力を期待するところです。

本会も現役世代の年会費の納入

者が少なく、皆様に関心を持って戴く様な事業運営を心がけます。

さて、本年総会は場所を変えてリバーサイドホテルで行います。

沼津出身の岩崎恭子氏に講演依頼をしております。担当は高三十回生で若い方が楽しく参加しやすい総会を計画しております。

皆様には総会にご出席いただき、本会の支援活動・委員会活動・社会貢献活動・近隣の支部活動・沼商の近況など、ご理解とご指示を戴きたいと思っております。

今後とも母校や同窓会の発展にご尽力いただき交友を深めて戴けたら幸いです。

元沼商同窓会長
大川徳雄君を偲ぶ

大嶋淑嗣

(四九二回)

令和二年一月、中国武漢市で発

祥したと言われる新型コロナウイルスは、みるみる内に世界に攪拌し連日、日本国中、新聞テレビにて伝播状況が報道されている中、今日から師走かと思っていた午後、奥さんからの電話、「今朝、夫が彼岸に旅立った」とのこと。一瞬愕然とし暫くは発する言葉を失った。夏頃には認知性気味で車の免許も返納し、車も廃車したと。十月月上旬に訪問したら逢うことが嫌で断られたが、一週間後に再訪問したらニコニコして元気で逢えたので安心し暮にでも又行けばと思っていた矢先である。思い起こせば昭和十九年沼商(当時は戦時中であつたので第二工業学校)へ入学以後のこと、江浦出身の元県議会長小池政太郎さんの言葉として、「三津から丸子町まで砂利道を自転車で通学している大川という学生は根性があり将来有望であり楽しみだ」と言っていたそうだが全くその通り、兄さんから受継いだ「千鳥丸観光汽船」は、すばらしい業績を残したと思います。話は変わるが小生と大川君との特に親密になった切掛けは、約三十年前沼商創立九十周年の記念事業が発想された時、小生はJAを退職後であつたが、記念事業に参画を

要請され引受けた時からである。幹事会、実行委員会、部会等々立続けに毎月各部門の会議が執行され、三十年余前であつたので若さがあり、役員を委任された多くの皆さんと共に成功を願って頑張つたのであつた。チャリティ沼商大相撲、サマーカーニバルパレード、有情の翼ジャンボ機貸切りでのハワイ旅行、ネパールへの文盲解消学校の建設等々、多くの事業が計画され実行された。その後沼商同窓会長就任のお願いは紆余曲折があつたが、その後心よく引受けて戴き大川君ならではの問題も解決し、その後百周年、百二十周年等の寄附金は心よく提供して戴き同窓会としては大変有難い存在であつた。お互いにそれなりの立場で苦労したが、沼商同窓会名誉顧問も昨年三月退任し、今となつては本人にとつては思い残すことはないかと察する。しかし病魔は無情、侵すところとなり幽冥、境を異にされたことは痛恨の一言である。兄弟のような友人として温かく優しい無言の存在に深く感謝と敬意を捧げるばかりである。

限られた紙面に蕪辞を連ねたが心よりご冥福を祈り泉下の平安を願ひ衷心より哀悼の意を捧げます。

「コロナ禍の教育活動」



校長

吉原 隆

(前県立島田商業高校)

昨年度から一向に収束しない新型コロナウイルス感染症拡大により、教育活動が制限される中、生徒に伝達したのが密回避やマスクの重要性です。マスクは口元を隠してしまいが人間は顔の表情から感情を理解するようになるため、これが日常化すると相手に対する感情への理解が難しくなり、その後の対人関係に深刻な問題が生じる恐れが指摘されている。アイコンタクトや身振り手振りなど、非言語的なコミュニケーションの重要性がますます求められていく事になる、と話しました。

季節は年度末。卒業や進級、新入生を迎える時期になりました。今後、本校は校舎建替工事を経て令和六年度新校舎利用開始に向け、困難を克服し地域の信頼発展に寄与する活気ある学校を教職員生徒が一丸となり創り上げていきたいと思えます。

結びに、同窓会の皆様方の御健勝と今後の益々の御発展を祈念申し上げます。

「コロナ禍の中でも
がんばる沼商生」

教頭

杉山 聡

(前総合教育センター)

同窓会の皆様におかれましては、コロナ禍においても、部活動支援金、奨学金等の御支援をいただき、生徒や保護者が安心して学校生活を送ることができています。本当にありがとうございます。

本年度は四月から六週間臨時休業となり、多くの部活の大会、資格検定が中止となりました。三年生は一生懸命努力してきた成果が発揮できず残念で悔しい気持ちであつたと思います。しかしそんな状況でも、就職率100%、国公立大学への進学、看護学校に十人合格、全商3冠も六十八人と例年通りの結果を残すことができ夢を叶えました。彼らの頑張りは、私が十一年前に十年間在籍した当時と何も変わらず「逆境の時にも、腐ることなく目の前にある障壁を一步ずつ超えていく沼商生の強さだ」と感じました。在校生も先輩方の姿を追い続け、学習面、部活動に毎日がんばっている姿を校内で見ることがができます。これからも同窓会の御支援をいただきながら飛躍していききたいと思えます。今後とも御支援よろしくお願ひします。

昨年度卒業生から
のメッセージ

阿部泉咲

(高七二回)

私は沼津商業高等学校を卒業し地元の中企業に就職しました。

私は総合ビジネス科の会計コースで簿記を学び、部活動では情報処理部でエクセルなどを勉強していたので、それらの知識を活かせる仕事をしたと思うっていました。実際に入社し仕事が始まると、初めてのことがばかりで戸惑いましたが、学校で学んだことを活かせる業務も多く、それを頼りにしてくださいることもあり、とてもやりがいを感じています。もうすぐ入社して一年経ちますが、まだまだわからないことも多くあります。わからないことはそのままにせず、積極的に質問してきちんと自分の中で納得する大切さを日々実感しています。

沼商では、実際の業務で活かせる知識や技術を身につけることができます。先生方も、休み時間や放課後を使って親身に指導してくださるので、自分から積極的に様々なことを学ぶことが就職活動に有利になっていくと思えます。卒業して、高校生活がとて充実

したものであつたと実感しています。みなさんも、最後まで高校生活を楽しんでください。陰ながら応援しています。

芹澤 唯(高七二回)

私は新型コロナウイルスが流行し始めた頃に高校を卒業し、就職しました。本部で予定されていた研修も中止や内容変更が続きました。新しい環境に対する不安に加え、イレギュラーな状況に対する不安も増すばかりでした。

配属後の数ヶ月は主に後方で電話応対をしていました。知識の無い状態での電話応対はとても難しく、分からないことを聞かれてすぐにお答え出来なかつたり、うまく言葉が出なくて詰まってしまうりと反省することばかりで、向いていないんじゃないかと考え込むこともありました。しかし、今振り返ってみれば上手にできないのは当然のことであつて思い悩むことでは無かつたと思えます。

これから皆さんも様々な場面で悩むことがあるかと思いますが、必要以上に重く受け止めず、時には周りの人の力を借りることも大切だと思えます。日頃から真っ直ぐな姿勢で取り組んでいければ周りの人も力になってくれると思えます。お互い頑張りましょう。応援しています。

沼商同窓会「明石海人の会」

講演会

実施日 7月3日(金)

対象 一年生 一八八名

講師 岡野久代氏

講演を聴いて

体の細胞を地球に例えると、ハンセン病のウイルスは象くらいでコロナウイルスはネズミくらいの大きさである、と聞き驚きました。コロナウイルスはもう少しでワクチンが完成しそうなのに、コロナウイルスよりも大きいハンセン病のウイルスは、効く薬がなく、今と比べて医療が発達していなかったのだと思いました。しかし、生きていく希望を探すだけでも大変なのに、明石海人は歌を残しつつ受けたので、本当に強い方なのだと思います。私なら、この世からいなくなつたほうが楽だと思ひ死を選んできたと思います。

明石海人の歌は、現代を生きている私が見ても、歌の中にある風景が目の前に広がるようでした。白描序文にある、「人の世を脱れて人の世を知り、骨肉と離れて愛を信じ、明を失つては内にひらく青山白雲をも見た。癩はまた天啓でもあった」という一説が印象に残っています。明石海人はハンセン病になって体験したことを歌にしましたが、暗いことばかりを歌っ

ているのではないと感じました。先がまったく見えなくても、少しの希望を見出して生きる、さすが元教師だと思いました。

明石海人についての講演を聞けば聞くほど、差別というものはとてもひどいものであると改めて痛感しました。病気について理解を深めれば、明石海人が苦しんだ差別はひどくなかつたのだらうと思ひました。しかし、その差別や偏見は、今の世の中とあまり変わらないと思ひます。病気について理解を深め、病気になつた人に差別や偏見の目を向けないようにしたいと私自身も気を付けたいです。難しい問題だとは思ひうけれど、努力したいと感じました。

第20回 明石海人賞
校内短歌コンクール
☆最優秀賞作品☆
見えぬのに
さがしつづける 海堺を
その向こうには
まだ見えぬ景色

☆優秀賞(学年・氏名)☆

- 二年 川口 葉緒
- 二年 保志岩優梨
- 三年 市川 茜

☆佳作賞(学年・氏名)☆

- 一年 鈴木 咲良



(終業式にて)



- 一年 吉田 飛鳥
- 一年 佐藤 和音
- 一年 門西 真宙
- 二年 福井 沙姫
- 三年 池田 詩乃
- 三年 後藤 美月
- 三年 後藤 芽生
- 三年 杉山 亜里沙
- 三年 宮田 蒼衣

第六八回 同窓会総会に向けて



秋田厚子 (旧姓鈴木) (高三十回)

二〇二〇年は、新型コロナウイルスの感染拡大という、経験した事のない疫病への恐怖に怯え、四年に一度のスポーツの祭典である東京オリンピック・パラリンピックが延期となり、毎年開催されてきた同窓会総会も已むなく延期となりました。コロナウイルスの感染拡大の終息の兆しは見えずですが、沼商を卒業された大勢の先輩方、後輩方の活躍は、暗雲低迷の経済界に明るさと呼び戻す一要因となっております。依つて、これまでに渡つて築かれた、先輩方、後輩方の社会への責任感と信頼を裏切る事なく引き継いで行かなければなりません。本年度の同窓会総会のスローガンは、輝け沼商生！絆を永遠に！！です。又、講演会には、一九九二年バルセロナオリンピック金メダリストの岩崎恭子さんにお話をして頂きます。同窓会総会には、大勢の同窓生にふるつて参加して頂ける様、役員、幹事一丸となつて準備をして参ります。どうぞご賛同とご協力をお願い致します。

部活動紹介

女子バスケットボール部

☆新人大会静岡県大会地区予選☆

私たちが女子バスケットボール部は、静岡県ベスト8を目指して日々練習に励んでいます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、インターハイがなくなってしまう悔いの残る夏となりました。その経験を無駄にすること無く日々の練習に励み三年生と共に挑む最後のチャンスであるウインターカップに臨みました。しかし、目標であった静岡県ベスト8には届かず、悔しい結果となりました。三年生が引退してしまいました。

そして、私たちが最高学年となつてチームを引っ張っていくことになり、三年生の意志を継いで臨んだ新人戦では、東部で準優勝することが出来ました。無事に県大会の出場権は得ましたが、新型コロナウイルスの影響で県大会が行われるかはまだわかりません。しかし、目標である静岡県ベスト8に入れるように齋藤コーチや八木先生のご指導のもと日々練習に励んでいます。ディフェンスでは、粘り強くプレッシャーをかけ最後まであきらめない事を意識し、オフENSでは、攻守の切り替えを早く速攻を意識してプレーをしています。さらにより試合に近い形で練習をするために、卒業生の

方々や八木先生が練習に参加してください。ゲーム形式での実践を見据えた練習も行っています。いつ試合が開催されても最高のパフォーマンスが出来るように、毎日の練習を怠らぬで行い日々の練習を大切にしたいと思います。

今このような環境の中で私達が日々バスケットボールをする事が出来るのは、顧問の先生やコーチをはじめとする諸先生方の指導、毎日おいしいご飯を用意し応援してくれてくださる卒業生の方々の支えがあつてこそだと思えます。関係する全ての方々への感謝の気持ちを忘れず勝利する事で少しでも恩返しが出来るように頑張ります。どうか県大会が開催されますように。

部長 近藤美桜

情報処理部

☆第1回シンギュラリティ

バトルクエスト準優勝☆

私たち情報処理部は三年生が引退してから、新型コロナウイルスの影響でそれまで予定していた大会が無くなつてしまいました。そんな中唯一出場することができたシンギュラリティバトルクエストという大会で準優勝という結果を残すことができました。

例年まで出場していた大会では主にITパスポートや基本情報技術者試験などに基づいた内容のものが多く、これまでもそれらの勉強を中心に行ってきました。しか

し、今回出場したシンギュラリティバトルクエストはAIをテーマとしており、これまで私たちが勉強してきたものとは異なるものでした。

この大会では実際にプログラムを組むということが多く、これまでプログラムを読むことしかしてこなかった私たちにとっては一かたとなる挑戦でした。そんな中でも個人では私の出場した「データクエスト」で三位、団体では「AIクエスト」「サイバークエスト」の両方で二位を取るなどの良い結果を残すことができました。

今回の大会では、先生方が分からないところを一緒に考えてくれたり、大会のために色々動いてくださったことや、大会に出場していなかったメンバーの協力があつたからこそ、この結果につながつたのだと思います。

残りの大会が今まで通り行われるとは限らないので、一つ一つの機会を大切に、良い結果を残すことで自分たち自身に悔いが残らないようにするとともに、先生方へ恩返しできるようにこれからも頑張りたいと思います。

部長 中岡遙己

大会結果

○女子バレーボール部

令和2年度第73回全国バレーボール高等学校選手権大会
静岡県予選大会 3位

○弓道部

令和2年度静岡県高等学校新人弓道大会
男子個人 木村琳音、鈴木陽大
山田 樹(準決勝進出)
女子個人 第5位 和泉花奈、大岳涼音(準決勝進出)

○女子バスケットボール部

第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会
静岡県予選 ベスト16

○吹奏楽部

第26回日本管楽合奏コンテスト
全国大会 優秀賞
第9回日本学校合奏コンクール
全国大会 銀賞

○会計実務部

令和2年度静岡県高等学校簿記新人競技オープン戦
2年生 団体 優勝
個人 優勝
1年生 団体 3位
個人 6位

○情報処理部

第1回シンギュラリティバトルクエスト2020 全国大会 2位

○3年生情報ビジネス科

マルチメディアコース
沼津ブランドPRのぼり旗
デザイン採用 杉山 恵

年会費納入者一覧

年会費の納入ありがとうございます。

令和三年度年会費納入のお願い

振込用紙(赤色)を同封いたしますので

複数口納入制度となりましたので

納入口数と納入者数を記載しました。

令和二年四月一日〜令和三年三月三十一日

太字は複数口納入者(敬称略 順不同)

Table with 13 columns and 20 rows of member names and their respective contribution counts. Includes names like 西尾富巳男, 塩谷弘男, 大畑榮一, etc.

令和2年度 静岡県立沼津商業高等学校同窓会育英基金決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度より繰越育英基金拠出金(元年分)	70,735,463	育英基金拠出金	1,800,000
期間収益	610,879	次年度へ繰越	69,734,727
	188,385		
合計	71,534,727	合計	71,534,727

令和2年度 沼津商業振興育英基金(阿部基金)決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度より繰越金	47,826,552	次年度へ繰越金	49,356,262
奨学生より返済	1,345,000		
県債利息	184,004		
普通預金利息(スルガ)	33		
普通預金利息(沼信)	2		
定期預金利息(JA南駿)	671		
合計	49,356,262	合計	49,356,262

令和2年度 沼津商業高等学校同窓会経常費会計決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	711,596	会報発行費	747,970
年会費収入	1,801,000	支払手数料	139,057
入会金	1,820,000	印刷代	53,020
120周年記念事業剰余金	1,093,875	名簿作成費	156,354
役員会会費	156,000	総会費	0
受取利息	9	会議費	198,779
		事業費	98,582
		事務消耗品費	66,570
		HP維持管理費	27,500
		通信費	163,305
		人件費	868,120
		記念品代	222,200
		助成金	190,000
		慶弔見舞金	56,500
		旅費	0
		諸雑費	13,448
		次期繰越金	2,581,075
合計	5,582,480	合計	5,582,480

令和二年度決算報告

令和2年度 静岡県立沼津商業高等学校同窓会育英基金決算報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
同窓会より奨学金	800,000	在校生に対する給付金	800,000
同窓会より研修費、他	1,000,000	研修費	520,776
利息	6	進路指導	0
指導料返金	22,000	同窓会へ戻し	501,230
合計	1,822,006	合計	1,822,006

事務局だより

今年も一八二名が
新会員に

令和三年三月、男子卒業生六七名、女子卒業生一一五名が新会員として登録されました。

同窓会ホームページを開設

静岡県立沼津商業高等学校同窓会ホームページ『丸子の杜』を開設致しました。同窓会活動予定や、活動報告、会報のバックナンバーなど、ウェブを利用して情報が入手できようになります。



簡単検索
QRコードも
ご利用ください。

<http://numasho-dosokai.com/>

情報共有の場としても活用し、同窓会活動、同窓会の輪を広げて参りましょう。

◆教員の移動がありました

転出者等
事務長 加藤久美子（富士宮北）

転入者等

事務長 大塚 智美（吉原工）

第十六回 沼商OB美術展
のお知らせ

沼商OB美術展は、卒業生で構成する芸術文化団体です。現役・定年退職者・主婦等、趣味として活動する方の発表の場です。

作品の内容は、油彩画・水彩画・版画・工芸・彫刻・写真・書道とバラエティに富んでおります。皆様のご来場を心からお待ちしております。

会期
二〇二一年

六月三日(木) 十三時

六月九日(水) 十五時迄

会場

静岡銀行沼津支店 八階

しずぎんギャラリー『四季』

十時～十七時

期間中無休 入場無料

連絡先

落合清太郎

TEL 〇九〇一四七一五八五

同窓会への連絡お問い合わせ先

電話・ファックス兼用

〇五五・九三一・五七四七

(土・日・祝日を除く月～金の午前十一時～午後三時まで)